5

ABSTRACT OF THE DISCLOSURE

本発明は、演算用拡散を用いた情報処理方法であって、(a) 任意の情報を核酸分子に変換すること; (b) 検出したい条件を示す論理式を反映するように配列を設計された演算用核酸に、(a) で得られた核酸分子をハイブリダイズし、伸長すること;および(c) (b) で伸長された核酸に含まれる核酸分子の結合様式を検出することにより前記論理式の解が真であるか偽であるかを評価すること;を具備する核酸分子を用いた情報処理方法と、それを行うための装置と、それを実行するためのプログラムに関する。